

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5	7	1		1	14

前回の改善計画	本人がまだ慣れてない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し、本人や家族との信頼関係づくりに努める。利用初期は、とくに関わった職員が気づいたことを、申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にし、ケアの統一に努める。個人別のカンファレンスを行い、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・会議でのカンファレンスの時間を多くとり、一人ひとりの利用者様と接する中で、気づいた事を伝え合うことができた。 ・介護の経験がまだ少ない職員も、他の職員から、どのようにケアしたら利用者様に喜んでいただけたかなど聴いて行うようにした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7	1	1	14
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	12		1	14
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	3	8	2	1	14
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9	2		14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様が使用、服用している薬(病気)については、日々看護師からも自分からも学ぶよう心がけている。 ・レクリエーションしながら利用者様の体力・能力・好きな事や嫌いな事などを理解している。 ・本人がまだ慣れていない時期に、なるべく寄り添って声掛けしている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が今必要を感じている支援は何なのか見極めること。 ・ご家族様と信頼関係を構築できていない。 ・利用者様個々人と関わる時間が短い為、詳しくご家族様との関係性等の情報収集ができていない。 ・自分自身は関わりが下手なので何かの時、気が付かず接し方が足りていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	本人がまだ慣れていない時期は、不安を取り除くことができるような言葉をかけたり、見守りを強化し、本人や家族との信頼関係づくりに努める。利用初期は、とくに関わった職員が気づいたことを、申し送りノートやミーティング等で伝え、職員間での連携を密にし、ケアの統一に努める。個人別のカンファレンスを行い、理解を深める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	7	4	1	1	14

前回の改善計画
 本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。可能でないものでも、本人の「おもい」を全員がうけとめられるようにしていく。職員会議やそれ以外のカンファレンスの中で、実現した支援内容の良かった点、悪かった点を具体的に見直す。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・本人の希望を職員間で共有し、実現へとつなげる努力をした。また、本人の「おもい」を感じたりお聞きした職員は他の職員へ伝えるようにした。
 ・支援内容の振り返りや今後に生かせるような取り組みがまだ足りない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	6	6	1	14
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	6	1	14
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	5	1	14
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7	4	1	14

できている点

- ・会議で行うカンファレンスで、他スタッフのとらえ方にも教えられることが多くある。
- ・利用者様とのコミュニケーションで得た情報や、思いを記録に残したりスタッフ間で情報共有としている。
- ・気になる発言や会話の内容等、ケース記録に書きとめ共有できるようにしている。
- ・できる範囲でホールに出て利用者様とコミュニケーションを取るように心がけた。

できていない点

- ・利用者様一人ひとりの目標「どうしていききたいか」という気持ちを把握出来ていなかった。情報収集できていなかった。
- ・本人のおもいと家族の意向がかみ合わない場合があり、利用者様のおもいに添う事が出来ない事がある。
- ・かかわった内容を振り返り次の対応に活かされていないところがあった。

次回までの具体的な改善計画
 本人の希望を職員間で共有し、実現可能なものは実現につなげる。本人の「おもい」とご家族様の「おもい」をうけとめ、どうする事が利用者様にとって良いのかを職員でよく話し合い、ケアの方向性を決めていく。担当者会議にスタッフが積極的に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

3. 日常生活の支援

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	6	4	1	1	14

前回の改善計画
本人の事業所内での様子だけでなく、自宅での暮らし方も含め、総合的にとらえるようにする。 自宅での様子で気づいた点は、職員間で共有できるよう伝え合い、本人の能力を活用した生活、支援を目指す。何故できていないのか職員間で話し合い、一人ひとりが意識向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・まだまだ利用者様を、自宅での過ごし方、人間関係も含めて総合的にとらえきれてなく、本人の能力や可能性を引き出した支援が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	11	1		14
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	9		1		14
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	5	3	2	1	14
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7	1			14
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8	2			14

できている点
<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り、利用者様の体調に合わせた食事等を提供するようにしている。 ・家族に直接会って話す機会がないので、帳面にて気が付いた事を伝えたり、尋ねたりしている。 ・利用者様の変化や発言等小さな事でも職員間で出し合い、共有している。 ・入浴中、最近の出来事をよく話して下さるので、他スタッフに伝えている。

できていない点
<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし方」を10個以上は把握できておらず、あいまいな事も多い。 ・以前の暮らし方をまだ良く把握出来ていない利用者様がいる。 ・利用者様の本当の気持ちに気づいていない時もあると思う。 ・時間のない時、申し送りノートを見逃し体調の変化を把握できなくて失敗もあった。

次回までの具体的な改善計画
本人の事業所内での様子だけではなく、自宅での暮らし方、人間関係も含め、総合的にとらえるようにする。 自宅での様子で気づいた点は、職員間で共有できるよう伝え合い、本人の能力を活用した生活、支援を目指す。何故できていないのか職員間で話し合い、一人ひとりが意識向上に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	5	7		1	14

前回の改善計画
本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。 以前より増えてきた地域との関わりを、更に増やしていく。 職員がもっと地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・当事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山)や、隣接するおおくき子ども園を生かし、関わっていくことで利用者様の笑顔が多くみられている。 ・コロナの影響で外に向けての活動があまり出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		9	5		14
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	5		14
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	6	1	14
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	10	1	14

できている点
・利用者様やご家族との会話の中等から、利用者様のこれまでの生活スタイル、人間関係等を理解していくよう努めた。 ・所長やケアマネージャーに相談して家族の協力を得ることができている。 ・利用者様に何かあった時、近所の方に協力して頂ける事が出来た。

できていない点
・利用者様の地域での役割や生きがい、人生観や価値観の理解がまだまだ出来ていない。 ・本人の今の暮らしに必要な地域資源の把握は細かく出来ていない。 ・利用者様の家庭環境等、よく把握できていない。 ・地域との関わりは、コロナで機会が減ってしまった。

次回までの具体的な改善計画
今後も事業所周辺の豊かな自然(種差海岸、漁港、山等)にふれ、おおくき子ども園の園児と交流する等、利用者様の地域交流の場を広げる。また、本人の自宅での過ごし方、地域の方々との関わり方に関心を持ち、理解を深める。職員が更に地域力、地域資源を意識して、活動にいかせるよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	2	7	3	1	14

前回の改善計画	本人が事業所から外に出て行える活動を更に増やし、一人ひとりの活動の場を広げていく。運営推進会議が更に有意義な時間となるよう、密な情報交換を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所内でできることに目を向けたり、コロナ禍でできる事は何かの方向で、日々の生活や行事を工夫できた。 ・コロナの影響で、運営推進会議を開催できずにいる。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	5	8		14
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7	3		14
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	11			14
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	10	1	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様・個々人で、その時のニーズに応じ、「通い」「訪問」「宿泊」は提供できていると思われる。 ・こども園に行き子供たちと交流出来ている。ノートで共有し対応することが出来た。 ・ご家族のストレス、仕事の関係等で「宿泊」を利用したり、急なお願いにも柔軟に応えるようにしている。 ・季節ごとのお花見(桜以外も)等、ドライブで外出活動がよくできた。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様とその日、その時の状態・ニーズに寄り添うが、コロナウイルスの拡大で出来ず。 ・コロナの影響やスタッフ不足もあり、外出が出来なかった。 ・コロナが落ち着かないこともあり、運営推進会議や資源をうまく活用出来ていない。 ・地域の資源をまだまだよく把握していない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	本人が事業所から外に出て行える活動を更に増やし、一人ひとりの活動の場を広げていく。運営推進会議が有意義な時間となるよう、密な情報交換を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

6. 連携・協働

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		1	9	3	1	14

前回の改善計画
くじらの会に順に職員が出席し、全職員が地域との関わりを持てるようにしていく。 各種機関の活動やイベントの情報をキャッチし、積極的に関わりを持つようにする。 くじらの方以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるようなイベントを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナの影響で、くじらの会を開催できずにいる。 ・各種機関の活動やイベントが中止になる中で、地域の公民館主催の健康体操を当事業所で開催できた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	1	1	7	4	1	14
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			6	7	1	14
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	7	5	1	14
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	3	2	5	1	14

できている点
・子ども園との交流は出来ている。(誕生会、その他の行事等) ・コロナ禍の中でも、公民館講座をくじらで開催することが出来た。 ・入退院時のカンファや面談等医療機関との情報交換を行った。

できていない点
・コロナで他機関との関わりがもてない。 ・くじらの会などで地域の方との交流などがコロナの為、出来ていない。 ・地域の方々が気軽に立ち寄れるような雰囲気づくり、居場所づくり。 ・各種機関の情報をキャッチできていない。また、地域住民に当事業所の情報を発信出来ていない。

次回までの具体的な改善計画
くじらの会に順に職員が出席し、全職員が地域との関わりを持てるようにしていく。 各種機関の活動やイベントの情報をキャッチし、積極的に関わりを持つようにする。 利用者様以外にも、当事業所へ遊びに来ていただけるような雰囲気づくりやイベントを考える。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年8月25日(水)～10月9日(土)
7. 運営	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 松原、三上、種市、山口、地代所、油井 竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		2	5	6	1	14

前回の改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナの影響で、地域の小、中学校へ出向いたり、運営推進会議を生かした運営改善など出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	2	8	1	14
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	9	1	2	14
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	5	2	14
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		3	6	5	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様やご家族からの要望等に素早く対応し、職員間で協力し合って、それに応えていくよう努力している。 ・上司に対し、意見を言う事は出来ている。 ・申し送りノートから情報収集し、把握出来た。 ・会議などで意見を出し合っている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで地域の小・中学校へ出向くことが出来ず。 ・地域と交流や行事に参加出来ていない。施設が地域に必要とされるような取り組みが出来ていない。 ・スタッフの入れ替え等で、日々の業務に追われ、それどころではなかった。 ・介護についての知識がないため、自分の意見はあまり言わないようにしている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	こちらから地域の小・中学校へ出向き、当事業所を訪れて理解を深めてもらえるよう努める。また、運営推進会議において、参加された方々から意見をいただき、運営改善へつなげていく。どうしたらもっと地域と協働した取り組みを行って行けるか、職員会議や運営推進会議の中でアイデアを出し合う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年8月25日(水)～10月9日(土)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和)
松原、三上、種市、山口、地代所、油井
竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	6	2	1	1	14

前回の改善計画
研修(内・外)に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れず、個々及びチームのスキルアップに努める。 職員会議で毎回、ヒヤリハットの検討を、実演しながら行い、職員間での共有を密にする。 職員会議に参加できなかった職員には、後日詳しく伝えて、全職員が内容を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハットの検討をして、事故等を防ぐことができるよう努めている。 ・コロナ禍でリモート研修が多くなり、少しずつ職員が学べる場が増えてきている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	3	3	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	7	14
③	地域連絡会に参加していますか		1	7	6	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	2	3	14

できている点
・会議でひやりはっとの検討を聞き、今後気を付けることを学ぶことが出来た。 ・議事録はなるべく早くまとめ、参加していないスタッフにも情報を伝えることが出来た。 ・災害時における新しい情報を得て防災グッズの再確認できたことは良かった。 ・職場内研修に積極的に参加できた。

できていない点
・新型コロナウイルス流行のため、地域連絡会は開催されていない。 ・家事、育児でいっぱいいっぱい、今は積極的にスキルアップ研修に参加しようと思わない。 ・スキルアップに向けて、個々人の学ぶ姿勢が低い。

次回までの具体的な改善計画
研修(内・外)に積極的に参加し、学ぶ姿勢を忘れず、個々及びチームのスキルアップに努める。 職員会議でヒヤリハットの検討を、実演しながら行い、職員間での共有を密にする。 職員会議に参加できなかった職員には、後日詳しく伝えて、全職員が内容を把握できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年8月25日(水)～10月9日(土)
9. 人権・プライバシー	メンバー	高橋(恵)、鈴木、川原木、上野、高橋(和) 松原、三上、種市、山口、地代所、油井 竹駒(恵)、中屋敷、高橋(夕)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	7	1	2	2	14

前回の改善計画	各自守秘義務について意識を高く持つ。プライバシーに関わる話もそうでない時も、声量、場所等配慮する 成年後見制度を活用する利用者さんがいなくても、職員は内容を理解するよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度を活用する利用者様がいなかったため、学ぶ意識が低く、内容を理解していない職員もいる。 ・職員間での情報共有のため、利用者様がいる空間で話をし、声量、場所等の配慮が足りない事があった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	未回答	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	11	3				14
② 虐待は行われていない	12	2				14
③ プライバシーが守られている	3	10	1			14
④ 必要な方に成年後見制度を活用している		1	1	2	10	14
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	3	9			2	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度を活用している方はいないが、理解を深めるようにしている。 ・身体拘束は一切せず、利用者様が快適に過ごせるよう、見守りを行う事はできている。 ・入浴、トイレ利用時は、プライバシーに配慮し、その都度ドアを閉め、見守り介助を行っている。 ・言動が利用者様のストレスにならないよう気を付けている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの話、声量、場所等配慮に欠ける時がある。 ・利用者様の事をホール内で大きな声で話してしまう事がある。 ・スタッフルームで利用者様やスタッフのことを話していることがある。 ・成年後見制度についてまだ理解できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	各自守秘義務について意識を高く持つ。プライバシーに関わる話もそうでない時も、声量、場所等配慮する。 成年後見制度を活用する利用者様がいなくても、職員は内容を理解するよう努める。 全職員は、人権やプライバシーについての研修に参加し、常に自分の言動を振り返り反省する姿勢を持つ。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

令和3年度

法人名	社会福祉法人 青い海の会	代表者	木村鶴恵	法人・ 事業所 の特徴	基本理念「地域で支え・笑顔・ぬくもり」くじらの心「みんな活き活きくじらで暮らす」くじらに関わるすべての人が、大海原を活き活きと泳ぐくじらのように元気に毎日過ごす。そんな笑顔・ぬくもりのある場所になれるよう取り組んでいる。こども園併設の特徴を生かし、園児たちと日常的な交流ができアットホームな空間が楽しめる。地域住民の方と月1回「くじらの会」という交流会を開催し、体操・歌・踊り・読み聞かせなどを企画している。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護事業所 南浜の家くじら	管理者	高橋恵子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	0人	2人	1人	1人	4人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 理解しにくい外部評価の内容は、一つひとつ丁寧に説明する。 運営推進会議で時間を取り、2回に分けて外部評価を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価説明のための会議は11月のみ行うことができた。 事業所の活動やコロナ禍で工夫している事等、できるだけ具体的に説明した。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動計画が具体的な内容だと思った。 運営推進会議がコロナによって殆ど開催できなかったため、理解不足のまま外部評価を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解しにくい外部評価の内容は、一つひとつ丁寧に説明する。 運営推進会議で時間を取り、2回に分けて外部評価を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 人的環境、物質的環境の両方から、居心地の良い雰囲気づくりのため、職員会議等で改善点の意見を出し合う。 清掃活動に力を入れ、常に清潔な空間づくりをめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝、利用者様を迎える時は、職員一同「笑顔で気持ちのよい挨拶」を心がけた。 コロナの影響もあり、清潔には更に気を使い力を入れた。 	<ul style="list-style-type: none"> いつ訪問しても、職員の方々が利用者様を明るく笑顔で迎えてくださり、家族として安心している。 いつも、事業所というより、家庭的な雰囲気の居心地の場所だと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 人的環境、物質的環境の両方から、居心地の良い雰囲気づくりのため、職員が力を合わせ、常に職員会議等で改善点を話し合う。 清掃活動に力を入れ、いつも清潔な空間づくりをめざす。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> キレイ週間が定着し、利用者、職員が地域と深く関わっていける場をイベント以外でも増やしていく。 地域の施設や機関との連携を強化し、協力しあえる事、合同で出来る事を運営推進会議の中で助言していただく。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナで多くの行事が中止になる中、公民館との連携で健康体操は開催できた。 キレイ週間で、外に出て行く事はできなかったが、施設の中は常に除菌をし、清潔を保つことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も地域力、地域資源を意識した活動ができますようお願いしたい。 コロナ禍で「できる」ことに取り組んでいる様子、うれしく思う。 	<ul style="list-style-type: none"> キレイ週間が定着し、利用者、職員が地域と深く関わっていける場をイベント以外でも増やしていく。 地域の施設や機関との連携を強化し、協力しあえる事、合同で出来る事を運営推進会議の中で助言していただく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が事業所から外に出て行える活動を増やし、一人ひとりの活動の場を広げていく。 町内の回覧で「くじらの会」の情報や介護相談受付の事等を知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数での外出の機会は多く持つことができた。 前年度に引き続き、くじらの情報を町内(地域)へ発信することができた。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で難しいとは思いますが、利用者一人ひとりの活動の場を広げていく取り組み、いつも前向きに行っていると感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模多機能型居宅介護の役割や特色を広く多くの方に知っていただく努力をする。(広報、小・中学校への働きかけ) 利用者一人ひとりの活動の場を広げていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では今後も全スタッフが順に出席し、事業所での取り組みが見て分かりやすいように写真等準備する。 ・運営推進会議のメンバーの方々から、地域や当事業所の気になる点を会議でお聞きする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になる事が多く、メンバーの方々から、貴重なご意見を聴く機会も、今年度は殆どとれなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議が開催できた時は、事業所の取り組みがわかりやすく説明されていた。 ・次年度は会議が開催できることを願っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では今後も全スタッフが順に出席し、事業所での取り組みが見て分かりやすいように写真等準備する。 ・運営推進会議のメンバーの方々から、地域や当事業所の気になる点を会議でお聞きする。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練に運営推進会議のメンバーの方々に参加していただいたり、地域の訓練にくじらの職員が参加する。 ・会議の中で災害時の連絡体制を確認し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で地域の防災訓練にくじらの職員は参加できなかった ・また、運営推進会議のメンバーの方々に、当事業所の防災訓練に参加していただくこともできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・くじらは地域からの職員が多いので、災害時「地域力」が発揮され、頼りになると心強く思っている。 ・災害時、お互い助け合いましょと話ができてうれしかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練に運営推進会議のメンバーの方々に参加していただいたり、地域の訓練にくじらの職員が参加する。 ・会議の中で災害時の連絡体制を確認し合う。